

① 地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
総合企画局	1	国立京都国際会館・多目的ホールへの京都らしい設えの実施と拡充整備の促進	国において整備が進められている多目的ホール(2,500人規模)の30年度の供用開始を踏まえ、5,000人規模への更なる拡充整備を早期に実現するため、国に対し積極的に要望する。 また、多目的ホールの顔ともいえるロビー、控室等の内装、調度品等に京都らしい設えを施すことにより、日本文化を発信する。	○平成29年度 多目的ホール(2,500人規模)の工事  ○平成30年度 多目的ホールしゅん工
	2	山ノ内浄水場の跡地活用	「京都市山ノ内浄水場跡地活用方針」に基づき、山ノ内浄水場跡地に大学を中核とする複合的な用途の施設を誘導し、本市西部地域はもとより市全体の活性化や地下鉄増客に資する活用を図るための取組を推進する。	○平成29年度 (南側) 京都学園大学第2期(平成34年度に利用者数約3,000人)の整備等について協議・調整  (北側) 調理・製菓の専門学校及び病院の第1期(平成30年度に利用者数約1,400人)の開設に向け施設整備を支援
	4	府市協調による地下鉄北山駅周辺地域の活性化	府、市をはじめ、官・民・地域で構成する「北山文化環境ゾーン交流連携会議」を中心に、地下鉄北山駅周辺地域の活性化を図る。	イベントの実施や情報発信の充実
	5	伝統産業、伝統文化・伝統芸能、寺社、花街の文化、商店街など、多彩な資源を有する西陣を中心とした地域の活性化	西陣エリアを中心とした地域の財産や魅力を活用し、個性豊かで魅力的なまちづくりを推進するために、地域と連携して、西陣織を中心とした伝統産業、伝統文化・伝統芸能、寺社、花街の文化、商店街、観光スポットなど、多彩な歴史・文化・観光資源を活かした活性化策を検討・実施する。	活性化ビジョンの検討・策定・推進
	6	岡崎地域活性化ビジョンの推進	平成22年度に策定した「岡崎地域活性化ビジョン」に掲げる将来像の1つである「歩いて楽しい祝祭と賑わいの空間」づくりに向け、官民地域連携のエリアマネジメント組織「京都岡崎魅力づくり推進協議会」を中心に、地域を挙げての催しや魅力づくり、エリア全体での情報発信など、地下鉄・市バスの利用促進につながる賑わい創出に取り組む。	・地域連携型魅力創出事業の実施 ・総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用や総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行、また地域ガイド拠点「岡崎・市電コンシェルジュ」を活用し、総合案内・情報発信を実施
	7	京都駅西部エリアの活性化	平成26年度策定の「京都駅西部エリア活性化将来構想」に基づき、梅小路公園をはじめ、多彩な地域資源が集積する京都駅西部エリアの活性化を推進する。エリア内の施設・団体、事業者等、多様な地域主体との連携のもと、様々な媒体による地域の魅力情報の発信や回遊性向上に資する取組、新たな集客につながるイベント等を実施し、市バス・地下鉄の利用促進を図る。	「京都・梅小路みんながつながるプロジェクト」主催による、梅小路公園周辺に賑わいを創出するイベントを、本市が事務局を務める「京都駅西部エリアまちづくり協議会」が共催で実施

① 地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
都市計画局	1	エコ・コンパクトな都市に向けた土地利用の促進	本市の都市計画の基本的な方針となる都市計画マスタープランに示されている土地利用の方針に基づき、エコ・コンパクトな都市を実現するために、地下鉄をはじめとする公共交通拠点周辺における都市機能の集積や充実を目的として、「地域地区の見直しに関する方針」を検討したうえで用途地域等の見直しを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画マスタープランの推進</li> <li>・エコ・コンパクトな都市構造の実現に向け、用途地域等の都市計画の見直しを行う</li> </ul>
	2	空き家対策推進事業	「空家等対策の推進に関する特別措置法」及び「京都市空き家等の活用、適正管理等に関する条例」に基づき、「空き家の発生の予防」、「活用・流通の促進」、「適正な管理」、「跡地の活用」といった総合的な空き家対策を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リーフレット等による啓発の実施</li> <li>・総合的なコンサルティング体制の充実</li> <li>・地域主体の空き家対策に取り組んでいる地域の拡大</li> <li>・活用促進制度の実施</li> <li>・適正な管理の推進による活用への誘導</li> </ul>
	5	「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進	平成22年1月に策定し、平成29年3月に一部を追記・修正した「歩くまち・京都」総合交通戦略について、全庁挙げた「歩くまち・京都」推進本部を設置するとともに、関係団体、学識経験者、関係行政機関で構成する「歩くまち・京都」推進会議を設置し、推進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「歩くまち・京都」推進本部会議、「歩くまち・京都」推進会議の開催</li> <li>・効果検証のための調査・分析</li> </ul>
	6	歩いて楽しいまちなか戦略	京都の活力と魅力が凝縮した歴史的都心地区(四条通、河原町通、御池通、烏丸通に囲まれた地区)を中心とした「まちなか」において、安心・安全で快適な歩行空間の確保と賑わいの創出などにより、人と公共交通優先の「歩いて楽しいまちなかづくり」を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四条通におけるエリアマネジメントの推進</li> <li>・物流の荷捌きの整序化に向けた取組</li> <li>・タクシー乗務員及び利用者のマナー向上に向けた取組</li> </ul>
	7	三条京阪駅周辺地域のまちづくり	都市計画マスタープランにおいて、商業・業務機能の立地誘導、多様な都市機能の集積を図る地域として位置付けている三条京阪駅周辺について、地下鉄をはじめ交通至便な立地環境にある地域のポテンシャルを最大限に生かした土地活用となるよう、三条鴨東地区の改良事業計画の見直しも含め、魅力あるまちづくりを進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成29年度 住宅地区改良事業計画に基づき、買収交渉や道路整備工事、将来的な土地活用の方向性についても検討を進める。</li> <li>○平成30年度 住宅地区改良事業計画に基づき、買収交渉・将来的な土地活用の方向性についても検討を進める。</li> <li>○平成31年度 住宅地区改良事業計画に基づき、将来的な土地活用の方向性について検討を進める。</li> </ul>

① 地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

担当 局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
都市計画局	10	崇仁地域のまちづくり	<p>「京都市崇仁地区将来ビジョン検討委員会」からの報告書を踏まえ、住宅地区改良事業を早期完了させるため、土地区画整理事業との合併施行を推進するとともに、「創造・交流・賑わいのまち」の実現に向けた、市民、民間事業者、NPO、京都市立芸術大学などの多様な主体の参画によるまちづくりを推進する。</p>	<p>○平成29年度  <b>【土地区画整理事業】</b>            ・取組の推進  <b>【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】</b>            ・下西団地更新棟建替実施設計及び建設            ・崇仁南部団地再生計画策定に向けた取組</p> <p>○平成30年度  <b>【土地区画整理事業】</b>            ・取組の推進  <b>【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】</b>            ・下西団地更新棟建設            ・崇仁南部団地再生計画策定に向けた取組</p> <p>○平成31年度  <b>【土地区画整理事業】</b>            ・芸大用地仮換地指定            ・取組の推進  <b>【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】</b>            ・下西団地更新棟建設及び移転開始            ・崇仁南部団地再生計画策定に向けた取組</p>

② 地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
総合企画局	3	明治150年・京都の奇跡プロジェクト	平成30年は明治改元から万150年の節目の年に当たることを踏まえ、市民ぐるみで明治以降の京都の歩みを見直し、学び、未来に活かしていくため、様々な取組を推進する。事業の実施にあたっては、地下鉄・市バスを御利用いただくようPRIに努める。	○平成29年度イベントの実施(1~3月) ○平成30年度イベントの実施(通年)
文化市民局	2	東アジア文化都市2017京都の開催	同時開催都市として選ばれた中国・長沙市、韓国・大邱広域市との文化芸術による交流を通じて、相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多様な文化の国際発信力を高め、東アジア地域の平和的発展に貢献する。	伝統的な文化芸術をはじめ、現代美術、舞台芸術、音楽、マンガ・アニメなど様々な分野における文化芸術イベントや交流事業等を中国・長沙市、韓国・大邱広域市と実施する。
	3	大政奉還150周年記念プロジェクト	平成29年は、二条城を舞台にした大政奉還から150周年にあたり、本市を中心に関係各都市とも連携して、広く全国に向けてアピールするための記念事業を実施する。	・幕末維新サミット(仮称)の開催(10月) ・大政奉還150周年記念二条城ライトアップの実施(10/13~10/22) ・京都幕末維新を歩こう(市内スタンプラリー)(8月~1/31)
	5	美術館における展覧会の開催	展覧会を開催するとともに、市バス・地下鉄を利用した交通案内を実施し、その利用促進を図る(広報用チラシ及び案内人による案内の両面にて努める。)	○平成29年度 ・日展の開催(12月~1月) ○平成30年度 ・日展の開催(12月~1月) ○平成31年度 ・新美術館オープニング事業の開催 ・日展の開催(12月~1月)
	7	元離宮二条城におけるイベントの開催及びアクセス紹介	元離宮二条城において、魅力あるイベントを開催するとともに、市民しんぶん等において、市バス・地下鉄を利用した来城方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。また、元離宮二条城出口に市営地下鉄二条城前駅への進路案内板を常時設置しており、引き続き地下鉄の利用促進に努める。	・「築城400年記念展示・収蔵館」展(年間4回) ・京の七夕二条城 二の丸庭園ライトアップ(8月2日~8月14日) ・二条城まつり(10月下旬~12月上旬) ・二条城桜まつり(3月下旬~4月中旬<30年度>)
	21	京都マラソンの開催	市民スポーツの振興のみならず、高い経済波及効果や都市ブランドの更なる向上が見込める京都マラソンを開催する。	○平成29年度 平成30年2月18日開催予定

② 地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
産業観光局	8	KYOTO CMEX (KYOTO Cross Media Experience)	京都が持つ、マンガ・アニメ、映画・映像、ゲーム等のコンテンツのポテンシャルと魅力を国内外に発信するとともに、これらのコンテンツ産業を支える人材育成・人材交流を図ることを目的としたイベントを実施する。	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催
	9	京の七夕	「一年に一度、願いごとをする」という七夕にちなんで「願い」をテーマに旧暦の七夕に開催する。 堀川、鴨川を竹や光で幻想的に演出し、京都ならではの七夕を表現する。	○平成29年度 開催期間：8月5日～11日 点灯時間：19時～21時30分
	10	東山花灯路	東山地域の寺院・神社をはじめとする歴史的な文化遺産、白壁や石畳、門前町などのまち並みを生かし、日本情緒豊かな露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」による演出により、春の訪れを魅力的に表現する。	○平成29年度 開催期間：平成30年3月9日～18日 点灯時間：18時～21時30分
	11	嵐山花灯路	嵯峨・嵐山地域の自然、水辺空間、竹林や歴史的な文化遺産、景観など地理的諸条件を生かし、日本情緒豊かな露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」による演出により、初冬の季節感を魅力的に表現する。	○平成29年度 開催期間：平成29年12月8日～17日 点灯時間：17時～20時30分
保健福祉局	7	健康長寿のまち・京都 いきいきフェスタ	市民全体で健康づくりの機運を高めていくため、「健康長寿のまち・京都市民会議」との共催により、「健康長寿のまち・京都」の実現に向けた取組のイベントを開催する。 なお、子どもからお年寄りまで世代を超えて交流していただけるよう、「エコまちフェスタ」、「消費生活フェスタ」、「京都やんちゃフェスタ(第2部)」、「市民すこやかフェア」と同日、同会場で、多世代交流・学習型イベントとして開催する。	イベントの開催
交通局	3	地下鉄駅発！京都エリアウォーク 京都あるくの実施	地下鉄の増客と駅周辺地域の魅力を伝えることを目的に、地下鉄駅を起点としたウォーキングイベントを実施する。	○平成29年度 第4弾を実施予定
	7	区役所・支所等と連携した取組の推進	区役所・支所と連携して、区からの情報発信により、区外から集客できるような取組を展開する。また、各局区等のイベントにブース出展することにより、地下鉄・市バスの利用を促進する。	○平成29年度 ・各区役所訪問(8月) ・区役所ふれあいまつり等イベントへの出展

③ 地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

担当局区	No.	事業名	事業概要	進捗状況及び今後の予定
文化市民局	1	ロームシアター京都事業	当シアターにおいて、イベント周知用のポスター、チラシ等において、アクセス方法として、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	事業の実施
産業観光局	1	「修学旅行1dayチケット」のPRと発売	修学旅行生の誘致と市バス・地下鉄の新規旅客獲得を一体的に行うために、優待施設で特典を受けられる「修学旅行パスポート」と同様の機能を持つ「修学旅行1dayチケット」の販売促進に向けたPRを行う。	販売促進のPR
北区	9	柘野学区におけるモビリティ・マネジメントの推進	地域と地元京都産業大学との連携のもと、北区役所・交通局も協働して、「柘野地域における公共交通利用促進会議」を発足させ、地域の方が主体的に地域の公共交通のあり方を検討し、その利用促進を図る取組を進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柘野地域における公共交通利用促進会議の開催</li> <li>・地域イベントにおける啓発活動</li> <li>・ニュースレターの作成・配布</li> <li>・車外広告の掲出</li> <li>・柘野学区以外の利用者促進の取組</li> </ul>
伏見区	10	久我・久我の杜・羽東師域におけるモビリティ・マネジメントの推進	地域住民の意識と行動に直接働きかけ、過度なクルマ利用を控え、歩くこと、公共交通等を利用することへの転換を促す取組であるコミュニケーション施策(モビリティ・マネジメント)を、久我・久我の杜・羽東師域において実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・久我・久我の杜・羽東師まちづくり協議会、交通局、区役所の協働により「MMニュース」を作成、周知し、市バスの利用を促す。</li> <li>・神川出張所において、近隣路線の主要なバス停ごとに時刻表を作成し、待合いロビーにて配架する。</li> </ul>
交通局	4	海外からのお客様へのサービス向上	急増する外国人観光客が、市バス・地下鉄を御利用される際の利便性を向上させるため、コミュニケーションツールや観光マップの充実等に取り組む。	取組の推進
	8	沿線大学との連携による地下鉄利用促進策の推進	沿線大学との連携により、地下鉄・市バスなどの公共交通の利用促進や駅周辺地域の活性化を促進する。	平安女学院大学 <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅ごとの情報誌「きゅんきゅん京都」の発行</li> <li>・「1日学生駅長」の活動実施</li> </ul>
	13	駅ナカビジネスの積極的な展開	地下鉄駅に新たな賑わいを創出するとともに、お客様の利便性向上を図るため、駅構内の空間を最大限に有効活用し、駅ナカビジネスの展開に積極的に取り組む。	取組の推進
	40	地下鉄・市バス応援キャラクターを活用した地下鉄利用促進に向けたPR活動	地下鉄・市バス応援キャラクターのポスターやチラシ、グッズ、ノベルティなどの活用により、地下鉄の利用促進を図る内容のPR活動を展開する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線施設等とコラボレーションしたPRポスターの展開</li> <li>・グッズの製作・販売</li> <li>・「京まふ」との連携</li> <li>・大学と連携した4コママンガコンクールの実施</li> <li>・京都検定との連携</li> </ul>